

**平成 28 年度  
横浜市瀬谷スポーツセンター  
事業計画書**

**公益財団法人横浜市体育協会**

## 目次

1 基本方針 .....	3
2 運営実施体制・職員配置について .....	3
3 施設の平等・公平な利用の確保について .....	4
4 施設の効用の最大限発揮について .....	4
5 施設管理について .....	8
6 安全管理について .....	9
7 地域との協力について .....	11
8 モニタリング計画について .....	12
9 管理運営経費について .....	12

# 平成 28 年度 横浜市瀬谷スポーツセンター事業計画書

## 1 基本方針

### (1) 3つの基本方針

瀬谷区運営方針の基本目標である「幸せが実感できる瀬谷づくり」を実現するために、次のことおり瀬谷スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

基本方針① 瀬谷区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます

基本方針② 瀬谷区の行政施策と連動した施設運営をします

基本方針③ 地域と協力・連携したスポーツ振興事業に取り組みます

基本方針④ 環境保護に配慮した安全安心快適な施設運営を目指します

基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

### (2) 平成 28 年度の数値目標

□延利用者数	282,612 人
□利用料金収入	25,427,000 円
□教室参加料収入	44,870,000 円
□健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

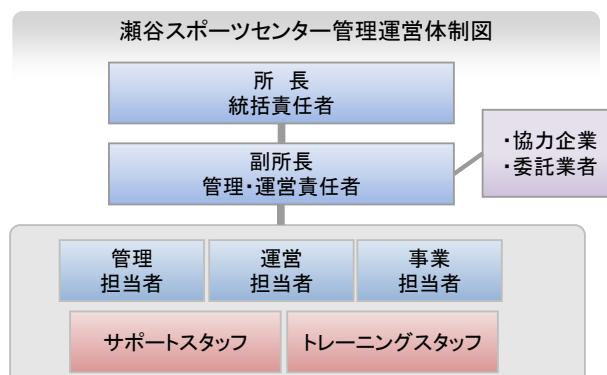
### (3) 平成 28 年度の重点項目

- ア 多世代を対象とした事業の実施
- イ 施設内照明の改修
- ウ 建物劣化診断に基づく効果的な修繕の実施
- エ 緑化事業の推進

## 2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

### (1) 瀬谷スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

## (2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任・副主任

## 3 施設の平等・公平な利用の確保について

### (1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

### (2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- イ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- ウ 施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。
- エ 散在する自転車をなくすことで、安全・安心な歩行空間を確保します。
- オ だれにでもわかりやすい外国語・絵文字・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

## 4 施設の効用の最大限発揮について

### (1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

#### ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

#### イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

ロビーを有効活用したパネル展示を行います。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1 回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウオーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、区民の健康増進に寄与します。

#### (2) 教室計画

私たちは区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

そして瀬谷区運営方針の一助となり、今後の高齢化社会に向けての取組として高齢者を対象とした体操教室や介護予防などの健康づくり教室を重点的に実施します。

また、育児がしやすく、子どもが健やかに育つ環境づくりにも目を向けた教室事業を実施します。

## ■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

平成28年度 教室(指定管理)事業計画【横浜市瀬谷スポーツセンター】

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料(1回の料金)
1	太極拳	事前	16歳以上	なし	4	44	火	B	1体	150	540
2	シニアのためのしっかりトレーニング	事前	60歳以上	なし	4	44	火	C	1体	120	370
3	ジュニアスポーツ	事前	小学1~4年生	なし	4	44	火	D	1体	60	370
4	ジュニアフトサル①	事前	年中長	なし	4	44	火	E	1半	25	640
5	ジュニアフトサル②	事前	小学1・2年生	なし	4	44	火	E	1半	25	640
6	らくらくヨーガ	当日	16歳以上	なし	1	45	火	A	3体	55	500
7	トータルフィットネス&コンディショニング	当日	16歳以上	なし	1	45	火	A	3体	50	500
8	わくわくエアロビクス	当日	16歳以上	なし	1	45	火	B	3体	50	500
9	リングストレッチング	当日	16歳以上	なし	1	45	火	B	3体	30	500
10	書道	事前	16歳以上	なし	4	24	火	A	研修室	15	970
11	タップダンス①	事前	16歳以上	なし	4	44	火	D	研修室	20	540
12	タップダンス②	事前	小学生	なし	4	44	火	D	研修室	20	540
13	水曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1・2年生	なし	4	45	水	E	1半	15	750
14	2歳児親子体操	事前	2歳児とその保護者	なし	4	45	水	A	2体	40	480
15	1歳児親子ふれあいタイム	事前	1歳児とその保護者	なし	4	45	水	B	2体	30	430
16	ウォーキング＆姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	4	45	水	B	2体	20	470
17	親子リトミック	事前	2~3歳児とその保護者	なし	4	45	水	C	2体	25	480
18	年少中幼児体操	事前	年少中	なし	4	45	水	D	2体	50	320
19	年中長幼児体操①	事前	年中長	なし	4	45	水	D	2体	50	320
20	ジュニアヒップホップ①	事前	小学1~3年生	なし	4	45	水	E	2体	30	440
21	ジュニアヒップホップ②	事前	小学4年生以上	なし	4	45	水	E	2体	30	440
22	フラダンス①	事前	16歳以上	なし	4	45	水	B	3体	40	640
23	フラダンス②	事前	16歳以上	なし	4	45	水	B	3体	40	640
24	社交ダンス(初級)	事前	16歳以上	なし	4	45	水	C	3体	50	590
25	フラタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	水	F	3体	30	500
26	ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	水	F	3体	55	500
27	すこやか体操①	事前	65歳以上	なし	4	45	水	C	研修室	20	310
28	すこやか体操②	事前	65歳以上	なし	4	45	水	C	研修室	20	310
29	骨盤＆ボディリセット①	事前	16歳以上	なし	4	45	水	D	研修室	20	540
30	骨盤＆ボディリセット②	事前	16歳以上	なし	4	45	水	D	研修室	20	540
31	バドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	A	1半	33	970
32	木曜卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1半	42	750
33	バレーボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	43	木	F	1半	30	500
34	太極柔力球	事前	16歳以上	なし	4	43	木	A	2体	20	320
35	ボディシェイプアップ	事前	16歳以上	あり	4	43	木	B	2体	50	430
36	歌声サロン	事前	16歳以上	なし	4	43	木	B	2体	30	350
37	ズンバ	当日	16歳以上	なし	1	43	木	A	3体	50	500
38	コアストレッチ	事前	16歳以上	あり	4	43	木	A	3体	55	440
39	ヨガ①	事前	16歳以上	あり	4	43	木	B	3体	55	440
40	ヨガ②	事前	16歳以上	あり	4	43	木	B	3体	55	440
41	骨盤エクササイズ	事前	16歳以上	あり	4	43	木	C	3体	30	540
42	パワーヨーガ	事前	16歳以上	あり	4	43	木	C	3体	55	480
43	生活体力づくりタイム	当日	原則40歳以上	なし	1	43	木	A	研修室	15	500
44	ペビーマッサージ	事前	0歳児とその保護者	あり	4	43	木	B	研修室	15	540
45	バレエストレッチ	事前	16歳以上	なし	4	43	木	B	研修室	20	480
46	英語であそぼう①	事前	小学1年生	なし	4	43	木	D	研修室	15	640
47	英語であそぼう②	事前	小学2年生	なし	4	43	木	D	研修室	15	640
48	金曜卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	84	750
49	金曜はつづつ	事前	60歳以上	なし	4	41	木	C	1体	120	370
50	フトサルタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	F	1半	30	500
51	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	F	1半	30	500
52	カラーリングタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	C	2体	30	200
53	年中長幼児体操②	事前	年中長	なし	4	45	金	D	2体	50	320
54	金曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1・2年生	なし	4	45	金	E	2体	15	750
55	金曜ジュニアチャレンジ②	事前	小学3・4年生	なし	4	45	金	E	2体	15	750
56	エアロビクスボクシング	事前	16歳以上	なし	4	45	金	B	3体	50	440
57	座ってゆっくり太極拳	事前	65歳以上	なし	4	24	金	C	3体	30	540
58	ペリーdeシェイプ	事前	16歳以上	なし	4	45	金	C	3体	50	440
59	ピラティス①	事前	16歳以上	なし	4	45	金	A	研修室	20	540
60	ピラティス②	事前	16歳以上	なし	4	45	金	A	研修室	20	540
61	絵手紙	事前	16歳以上	なし	4	24	金	D	研修室	15	970
62	2・3・4歳児親子体操	事前	2・3・4歳児とその保護者	なし	4	45	土	A	2体	40	480
63	エアロビクス	事前	16歳以上	なし	4	45	土	A	3体	60	400
64	土曜ヨーガ	事前	16歳以上	なし	4	45	土	A	3体	55	540
65	ファンダメンタルピラティス	事前	16歳以上	なし	4	40	土	B	研修室	20	540
66	ボディメンテナンス	事前	16歳以上	なし	4	40	土	B	研修室	20	540
67	マリノスふれあいサッカー教室	イベント	小学1~3年生	なし	1	2	月	E	1体	40	120
68	はつらつウォーキング	イベント	16歳以上	なし	1	4	金	A	その他	30	500
69	夏のキッズプログラム	イベント	小学生	なし	1	1	月	A	1体	120	500
70	夏のキッズプログラム(工作)	イベント	小学生	なし	1	1	月	A	研修室	24	0
71	ジュニアチャレンジ集中特訓①	イベント	小学1~4年生	なし	1	1	日	A	2体	48	150
72	冬のキッズプログラム	イベント	小学生	なし	1	1	日	A	1体	192	500
73	冬のキッズプログラム(工作)	イベント	小学生	なし	1	1	日	A	研修室	24	0
74	託児	事前	2歳以上の未就学児	なし	4	43	木	A	その他	3	500
75	託児	事前	2歳以上の未就学児	なし	4	43	木	B	その他	3	500
76	託児	事前	2歳以上の未就学児	なし	4	43	木	C	その他	3	500

\*インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします

### (3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

#### ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。

#### イ 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

#### ウ 混雑予想の掲出

駐車場の混雑予想をホームページにて情報発信します。

#### エ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

#### オ 他施設利用料金支払いへの対応

複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

#### カ トレーニング支援

初めてご利用される方には、インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

#### キ 個人利用月間予定表の掲出

月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示にて周知します。

#### ク 多彩な支払方法電子マネーの導入

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

### (4) 自主事業計画

#### ア 時間外事業

日曜日は午前 7 時 30 分からの早朝営業を実施します。

#### イ 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えたものを継続して導入します。

#### ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

#### エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

#### オ 派遣事業の実施

区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

### (5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、瀬谷スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者

として認定されています。引き続き、スポーツ医科学に基づくサービスを積極的に展開します。

## 5 施設管理について

### (1) 施設の点検計画

#### ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

#### イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、瀬谷区地域振興課に至急報告します。

### (2) 修繕計画

平成28年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込540万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、瀬谷区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する修繕	場所	内容
壁紙張替	トレーニング室	トレーニング室の壁紙が剥がれていますので張り替えます
ライン補修	駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場のラインが消えている部分があるのでラインを引き直します
協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	施設内各所	協力会社の建物劣化診断によって診断された部分についての修繕を実施します

### (3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

#### ■日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

#### ■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃(はく離)	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離す	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーへッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適性な換気能力を維持する	1回/年

#### (4) 備品管理

「横浜市瀬谷スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市瀬谷スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（I種）と自己の費用により購入又は調達した備品（II種）を区別して帳票に記載します。

#### (5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

#### (6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

##### ■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	1月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	7月

#### (7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

□大会などでのゴミの持ち帰りアナウンスの実施

□エントランス前でのグリーンカーテンの設置

□はまっ子どしひの販売を通じた水源保全活動の支援

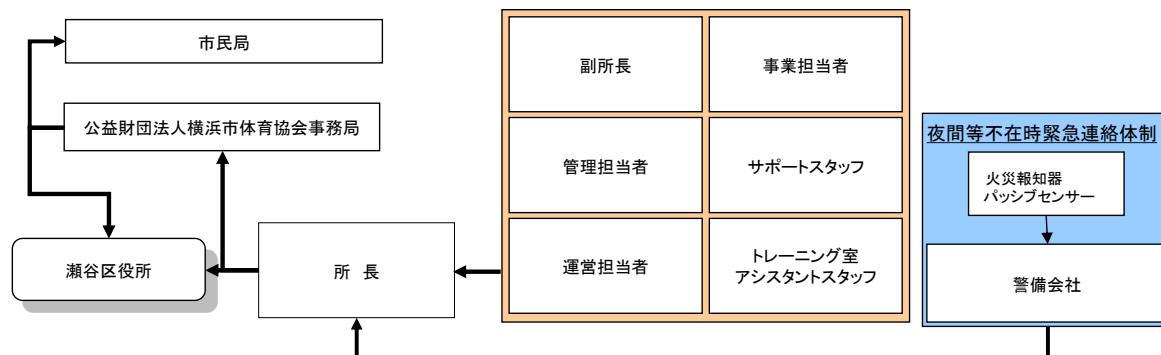
## 6 安全管理について

#### (1) 危機管理体制

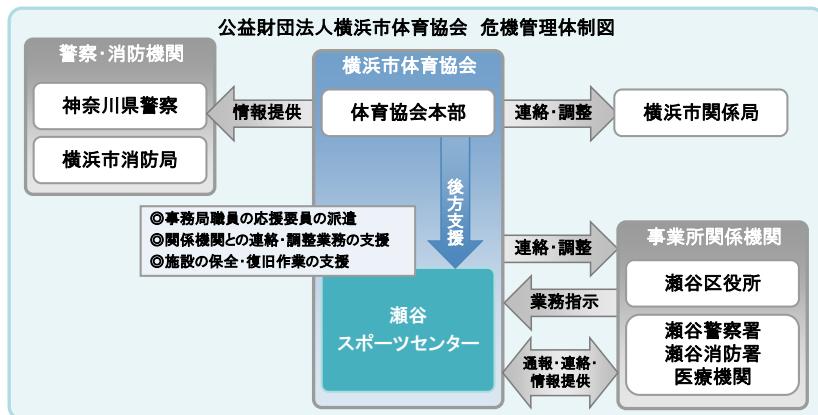
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

##### ■緊急時の連絡体制



## ■危機管理体制



### (2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- ・ 避難誘導訓練 1回

### (3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

#### ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

#### イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

#### ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、瀬谷スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

### (4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、瀬谷スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



## (5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

## (6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

### ■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

## 7 地域との協力について

### (1) 地域支援の取組

#### ア ウオーキングを活用した地域の健康づくり

- ・健康・スポーツ医学・運動生理学などに基づいたウォーキングリーダーを養成します。
- ・地域団体と協働してウォーキングイベントやウォーキング教室、ウォーキングセミナーを実施します。

#### イ 子育て世代への支援

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・「ハマハグ」協賛認定施設として子育て中の親とその家族が利用しやすい施設となるようサービスの充実を図ります。

#### ウ 子どもの体力向上への取組

- ・跳び箱、マット運動、鉄棒などの「子どもの運動苦手克服教室」を実施します。
- ・幼児期の基礎体力向上を目的として「保育園訪問運動指導」及び「保育士向け運動指導研修」を実施します。

#### エ 障がい者スポーツの支援

瀬谷スポーツセンターが主催するイベントや教室などの参加の呼びかけや、障がい者団体などのリハビリ教室への協力、ボッチャやカローリングなどの用具貸し出し、ニュースポーツの紹介、地域交流会などへの支援を行います。

#### カ 地区センターと連携した教室などの開催

連携事業実施の了承が得られた施設と健康づくりイベントや出張教室を実施し区民のスポーツ実施を支援します。

#### キ 地域における健康づくりに関する講演・派遣事業

職員による体力の維持増進や介護予防、救命救急等の派遣業務の実施や地域指導者の人材を紹介します。

## (2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、瀬谷区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

また、高齢者に地域の福祉情報を提供する健康サポートフェア(福祉フェア)を実施し、地域の福祉に関する様々な取組を紹介します。

## (3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 区民への還元イベントとして秋期にスポーツレクリエーションフェスティバル、春季に健康サポートフェア(福祉フェア)を開催します。
- ・ 障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

## 8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋げます。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価及び独自取組としての外部評価	

## 9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、瀬谷スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

## 《目標設定時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■健康増進プログラムの実施</li> <li>■適切な修繕工事の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間 2,500 回以上</li> <li>・28 年度 500 万円以上の修繕工事を実施</li> </ul>
業務運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>■延利用者数の向上</li> <li>■地域連携事業実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・282,612 人 (26 年度実績 × 101%)</li> <li>・年間 25 件以上</li> </ul>
職員育成	■利用者満足度向上	28 年度満足度調査 96% (前年度比 1% 増)
財務	■利用料金収入	25,427,000 円 (26 年度実績 × 101%)

## 《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス					
業務運営					
職員育成					
財務					

## 収支予算書

## 1 総括表

## (1) 収入

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	37,800						
②施設運営収入 (A)	88,482						
利用料金収入	24,964						
利用料金収入(駐車場)	13,725						
スポーツ教室等事業収入	43,276						
文化系教室収入	1,512						
託児事業収入	82						
広告業務収入	90						
その他(自主事業還元収入)	4,833						
③自主事業による収入	7,379						
スポーツ教室等事業(時間外)	0						
飲食事業	0						
物販事業	4,258						
利用料金収入(時間外)	463						
利用料金収入(駐車場)(時間外)	2,315						
その他	343						
合計(②+③)	95,861						

## (2) 支出

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	126,282						
人件費	44,020						
修繕費	5,400						
設備管理費・保安警備費	5,699						
備品購入費・消耗品費	7,361						
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,631						
広報費・印刷製本費	5,485						
光熱水費・燃料費	12,531						
保険料	2,995						
使用料・賃借料	9,739						
委託料・謝金	25,519						
公租公課	4,602						
旅費	90						
会議賄い費	0						
通信運搬費	582						
支払手数料	520						
会費及び負担金	108						
事務経費本部分	0						
その他	0						
⑤自主事業による経費	2,546						
スポーツ教室等事業(時間外)	548						
飲食事業	0						
物販事業	1,987						
その他	11						
合計(④+⑤)	128,828						

## 収支予算書

## 2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)		18,558
利用料金収入		
第1体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分696コマ×89.8%(団体稼働率)×@2,000×93.6%(実収入率) (1,170千円) B区分696コマ×84.1%×@2,000×92.6% (1,084千円) C区分696コマ×81.3%×@2,000×92.6% (1,047千円) D区分696コマ×78.4%×@1,500×92.9% (760千円) E区分692コマ×68.8%×@2,000×93.1% (886千円) F区分692コマ×85.3%×@2,500×97.1% (1,432千円)	6,379
第2体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×44.8%(団体稼働率)×@2,000×90.7%(実収入率) (282千円) B区分348コマ×33.3%×@2,000×86.6% (200千円) C区分348コマ×21.3%×@2,000×77.0% (114千円) D区分348コマ×32.2%×@1,500×87.9% (147千円) E区分346コマ×30.1%×@2,000×91.3% (190千円) F区分346コマ×20.8%×@2,500×91.7% (164千円)	1,097
第3体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×90.2%(団体稼働率)×@1,000×98.7%(実収入率) (309千円) B区分348コマ×92.0%×@1,000×98.4% (315千円) C区分348コマ×91.7%×@1,000×98.6% (314千円) D区分348コマ×87.6%×@1,000×98.5% (300千円) E区分346コマ×93.1%×@1,000×100.0% (322千円) F区分346コマ×79.2%×@1,000×100.0% (274千円)	1,834
研修室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×80.7%(団体稼働率)×@700×94.0%(実収入率) (184千円) B区分348コマ×75.0%×@700×92.7% (169千円) C区分348コマ×70.1%×@700×92.6% (158千円) D区分348コマ×65.8%×@700×93.9% (150千円) E区分346コマ×66.2%×@700×96.9% (155千円) F区分346コマ×53.2%×@700×90.8% (116千円)	932
テニスコート(団体)		
弓道(団体)		
体育室(個人)	平成26年度実績に準拠 体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	2,181
トレーニング室(個人)	利用予定人数(41,795人)×26年度平均利用単価(271.7円)÷11,355.000円 ※利用予定人数 平成26年度実績×101%	11,355
弓道(個人)		
付帯設備利用料金	平成26年度実績に準拠戻送設備、照明設備、レンタルロッカー等	1,186
利用料金収入(駐車場)	平成26年度実績×101%	13,725
スポーツ教室等事業収入		
文化系教室収入		
託児事業収入		

広告業務収入	自動販売機設置業者広告ポスター収入	
その他	自主事業利益の充当額	4,833

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

## 収支予算書

## 3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (B)			126,282
項	目	人件費	44,020
		・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	
		修繕費	5,400
		設備管理費	4,662
		保安警備費	1,037
		備品購入費	2,160
		消耗品費	5,201
		外構・植栽管理費	1,404
		廃棄物処理費	227
		広報費	3,130
		印刷製本費	2,355
		光熱水費	12,524
		燃料費	7
		保険料	2,995
		使用料・賃借料	9,739
		委託料	6,696
		謝金	18,823
		公租公課費	4,602
		旅費	90
		会議賄い費	0
		通信運搬費	582
		支払手数料	520
		会費及び負担金	108
		事務経費本部分	0
		その他	0

※1 次の例を参考に記載してください。  
人件費…報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

## 収支予算書

## 4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			7,379
	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	自販機収入・物販収入・レンタル収入	4,258
項	利用料金収入(時間外)	団体利用、トレーニング室利用収入	463
目	利用料金収入(駐車場)(時間外)	時間外駐車場収入	2,315
	その他	派遣事業	343

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

收支予算書

## 5 自主事業・支出の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計		2,546
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	時間外施設管理費・時間外駐車場管理費 548
	飲食事業	0
	物販事業	自販機支出・物販支出・レンタル支出 1,987
	その他	派遣事業支出 11

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。